



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月9日

上場会社名 センコーグループホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9069 URL http://www.senkogrouphd.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 泰久  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 広報・IR担当 (氏名) 小久保 悟 TEL 06-6440-5156  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月14日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	137,121	6.0	4,995	6.3	4,985	2.7	3,142	7.6
2019年3月期第1四半期	129,365	8.2	4,697	22.6	4,856	22.8	2,919	53.6

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 3,115百万円 (△2.0%) 2019年3月期第1四半期 3,178百万円 (6.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	20.69	19.19
2019年3月期第1四半期	19.21	17.82

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	342,533	127,746	35.0	789.61
2019年3月期	340,491	126,895	35.0	785.08

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 119,908百万円 2019年3月期 119,204百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	13.00	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	276,000	6.0	9,400	3.2	9,400	0.3	5,600	△0.3	36.88
通期	560,000	5.7	20,900	6.5	21,000	5.7	12,200	4.4	80.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	152,861,921株	2019年3月期	152,861,921株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	1,003,460株	2019年3月期	1,024,460株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	151,858,230株	2019年3月期1Q	151,980,565株

2018年3月期第3四半期連結会計期間より、期末自己株式には、株式付与E S O P信託口の保有する当社株式（2020年3月期1Q 351,500株、2019年3月期 351,500株）及び役員報酬B I P信託口の保有する当社株式（2020年3月期1Q 353,000株、2019年3月期353,000株）を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、【添付資料】3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・四半期決算補足説明資料については、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(会計上の見積りの変更) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年6月30日 以下「当第1四半期」)における日本経済は、雇用・所得環境の改善が続いたものの、米中の貿易摩擦による海外経済の減速懸念などで、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当第1四半期の連結業績は、以下のとおりです。

(百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	増減額	増減率
営業収益	129,365	137,121	7,756	6.0%
営業利益	4,697	4,995	298	6.3%
経常利益	4,856	4,985	129	2.7%
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,919	3,142	222	7.6%

当第1四半期の連結営業収益は、拡販や料金改定の効果、物流センターの開設効果、海外のグループ会社及びライフサポート事業会社を連結子会社化したことなどにより、1,371億21百万円と対前年同期比77億56百万円の増収となりました。利益面におきましては、外注費の上昇などのコストアップがありました。先に述べた増収効果、生産性向上の取り組みなどにより、連結営業利益は、49億95百万円と対前年同期比2億98百万円の増益、連結経常利益は、49億85百万円と対前年同期比1億29百万円の増益となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、31億42百万円と対前年同期比2億22百万円の増益となりました。

当第1四半期のセグメント別の状況は以下のとおりです。

(物流事業)

(百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	増減額	増減率
営業収益	91,101	96,390	5,289	5.8%
セグメント利益	3,854	4,290	436	11.3%

前年度に開設した物流センターならびに当年度5月に稼働した「印西ロジスティクスセンター」の開設効果、拡販や料金改定の効果、海外のグループ会社7社を連結子会社化したことなどにより、営業収益は963億90百万円と対前年同期比52億89百万円の増収、セグメント利益は42億90百万円と対前年同期比4億36百万円の増益となりました。

(商事・貿易事業)

(百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	増減額	増減率
営業収益	35,472	36,662	1,190	3.4%
セグメント利益	675	473	△202	△30.0%

大手量販店グループ向け家庭紙や貿易事業でのケミカル素材・アパレル商材の拡販などがありましたが、外注費の上昇などのコストアップがあり、営業収益は366億62百万円と対前年同期比11億90百万円の増収、セグメント利益は4億73百万円と対前年同期比2億2百万円の減益となりました。

(その他事業)

(百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	増減額	増減率
営業収益	2,791	4,067	1,276	45.7%
セグメント利益	231	395	164	70.9%

飲食事業を展開するウエノ商事株式会社を連結子会社化したこと、介護・フィットネス店舗の新規出店などにより、営業収益は40億67百万円と対前年同期比12億76百万円の増収、セグメント利益は3億95百万円と対前年同期比1億64百万円の増益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当第1四半期末における総資産は、3,425億33百万円となり、前期末に比べ20億42百万円増加いたしました。

流動資産は、1,192億3百万円となり、前期末に比べ19億39百万円増加いたしました。これは、その他流動資産が21億55百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、2,233億5百万円となり、前期末に比べ1億9百万円増加いたしました。これは、投資その他資産合計が39億59百万円減少したものの、有形固定資産が22億93百万円、無形固定資産が17億75百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期末における負債合計は、2,147億87百万円となり、前期末に比べ11億91百万円増加いたしました。

流動負債は、988億47百万円となり、前期末に比べ1億78百万円増加いたしました。これは、未払法人税等が33億86百万円減少したものの、短期借入金が43億93百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、1,159億39百万円となり、前期末に比べ10億13百万円増加いたしました。これは、長期リース債務が12億円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期末の純資産は、1,277億46百万円となり、前期末に比べ8億51百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が8億90百万円増加したこと等によるものであります。自己資本比率は35.0%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月10日の「2019年3月期決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想と変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	25,232	24,425
受取手形及び営業未収入金	71,311	71,021
電子記録債権	1,785	2,433
商品及び製品	8,513	8,580
仕掛品	670	829
原材料及び貯蔵品	583	604
その他	9,181	11,336
貸倒引当金	△14	△28
流動資産合計	117,263	119,203
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	64,645	64,721
土地	59,669	59,762
その他(純額)	37,899	40,024
有形固定資産合計	162,214	164,507
無形固定資産		
のれん	7,446	8,262
その他	4,576	5,535
無形固定資産合計	12,022	13,798
投資その他の資産		
投資有価証券	20,260	18,153
長期貸付金	3,888	3,045
退職給付に係る資産	3,088	3,235
差入保証金	13,271	12,991
繰延税金資産	5,138	4,312
その他	4,019	3,967
貸倒引当金	△709	△708
投資その他の資産合計	48,958	44,999
固定資産合計	223,195	223,305
繰延資産		
開業費	32	25
繰延資産合計	32	25
資産合計	340,491	342,533

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	37,603	37,154
電子記録債務	7,047	7,142
1年内償還予定の社債	48	48
短期借入金	21,580	25,974
リース債務	3,181	3,385
未払法人税等	4,242	855
賞与引当金	5,253	3,106
役員賞与引当金	347	94
災害損失引当金	103	42
その他	19,261	21,042
流動負債合計	98,669	98,847
固定負債		
社債	17,120	17,096
転換社債型新株予約権付社債	10,029	10,027
長期借入金	64,696	64,330
リース債務	10,500	11,700
役員退職慰労引当金	180	181
特別修繕引当金	80	98
株式給付引当金	124	124
退職給付に係る負債	6,970	6,745
資産除去債務	1,011	1,164
その他	4,212	4,470
固定負債合計	114,926	115,939
負債合計	213,595	214,787
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,528	26,528
資本剰余金	29,841	29,816
利益剰余金	62,983	63,874
自己株式	△697	△690
株主資本合計	118,656	119,529
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,350	1,028
繰延ヘッジ損益	△3	△38
為替換算調整勘定	122	265
退職給付に係る調整累計額	△920	△876
その他の包括利益累計額合計	548	379
新株予約権	424	416
非支配株主持分	7,265	7,421
純資産合計	126,895	127,746
負債純資産合計	340,491	342,533

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
営業収益	129,365	137,121
営業原価	114,861	121,108
営業総利益	14,503	16,012
販売費及び一般管理費	9,806	11,017
営業利益	4,697	4,995
営業外収益		
受取利息	28	35
受取配当金	78	71
その他	473	437
営業外収益合計	580	544
営業外費用		
支払利息	273	275
その他	148	279
営業外費用合計	421	554
経常利益	4,856	4,985
特別利益		
抱合せ株式消滅差益	—	51
受取保険金	—	32
補助金収入	187	—
関係会社貸倒引当金戻入額	46	—
固定資産売却益	37	—
特別利益合計	271	83
特別損失		
訴訟和解金	—	55
固定資産圧縮損	187	—
固定資産除却損	35	—
特別損失合計	222	55
税金等調整前四半期純利益	4,905	5,014
法人税、住民税及び事業税	749	705
法人税等調整額	1,140	1,024
法人税等合計	1,890	1,730
四半期純利益	3,015	3,283
非支配株主に帰属する四半期純利益	95	141
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,919	3,142



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	3,015	3,283
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	102	△340
繰延ヘッジ損益	52	△38
為替換算調整勘定	△86	166
退職給付に係る調整額	95	44
その他の包括利益合計	163	△168
四半期包括利益	3,178	3,115
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,084	2,931
非支配株主に係る四半期包括利益	93	184

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(退職給付に係る会計処理の数理計算上の差異の費用処理年数の変更)

退職給付に係る会計処理の数理計算上の差異の費用処理年数について、従来、従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(主として10年)で費用処理しておりましたが、平均残存勤務期間がこれを下回ったため、当第1四半期連結会計期間より費用処理年数を主として9年に変更しております。

この変更に伴い、従来、費用処理年数によった場合と比較し、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ36百万円減少しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	物流事業	商事・貿易 事業	その他事業	計		
営業収益						
外部顧客への営業収益	91,101	35,472	2,791	129,365	—	129,365
セグメント間の内部営業 収益又は振替高	539	2,940	2,073	5,553	△5,553	—
計	91,640	38,413	4,864	134,918	△5,553	129,365
セグメント利益	3,854	675	231	4,761	△63	4,697

(注) 1. セグメント利益の調整額△63百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	物流事業	商事・貿易 事業	その他事業	計		
営業収益						
外部顧客への営業収益	96,390	36,662	4,067	137,121	—	137,121
セグメント間の内部営業 収益又は振替高	602	3,149	2,197	5,949	△5,949	—
計	96,993	39,812	6,265	143,071	△5,949	137,121
セグメント利益	4,290	473	395	5,160	△164	4,995

(注) 1. セグメント利益の調整額△164百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。